

催事開催のご案内

デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）は、デザインを人々の日常生活に採り入れ、より豊かに生きることを提案しています。またデザインやアートの持つ、既成概念にとらわれない自由な視点で、多種多様な人々の交流から生まれるアイデアや工夫により、社会的な問題を解決していく、+クリエイティブという手法を実践するプログラムを開催しています。

2014年7月以降に開催する催事をご案内いたしますので、取材や掲載のご協力いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

CREATIVE WORKSHOP

ちびっこうべ 2014 「ユメミセ」ワークショップ

2014/7/23(水)-10/19(日) 会場 デザイン・クリエイティブセンター神戸

定員 シェフ・建築家・デザイナーチーム 各75人程度（応募者多数の場合抽選）

対象 小学校3年生～中学校3年生 / 参加費 無料

（原則として、全体ワークショップ3回と各チームのワークショップすべて、ちびっこうべオープン日に参加できる方）

主催 デザイン・クリエイティブセンター神戸 / 後援 神戸市教育委員会



CREATIVE WORKSHOP ちびっこうべ 2014 とは、神戸の子どもたちとクリエイターが一緒につくる、夢のまち。プロに直接学び、本物の知識や技を楽しく学び、知ること、また自主性を重んじ、チームワークも大切にしながら、自分たちの手で一から「お店」をつくる機会を提供することで子どもの創造性を育むことを目的とした体験プログラムです。2012年の第1回目が続いて、今年も神戸の食をテーマに第2回目を開催します。

10月の夢のまちオープンでは、夏休みから「シェフ」「建築家」「デザイナー」のワークショップを体験した子どもたちのチームによってつくられる夢のお店「ユメミセ」や、そのほかのさまざまなお仕事が登場します。子どもたちはそのまちで働き、このまちの通貨「キート」をもらい、楽しみながら、創造性を育む様々なきっかけに触れることができます。

今回、夢のまちオープンに先立って、ユメミセをクリエイターと一緒に作りあげる子どもたちを募集します。

ユメミセワークショップの流れ

シェフ・建築家・デザイナーの3つの職業に分かれて、
夢のお店（ユメミセ）をつくるためのワークショップを行う。

えらぶ



好きな職業を
ひとつえらぶ



まなぶ



シェフ



建築家



デザイナー

それぞれの職業でユメミセをつくる
ためのワークショップを体験する

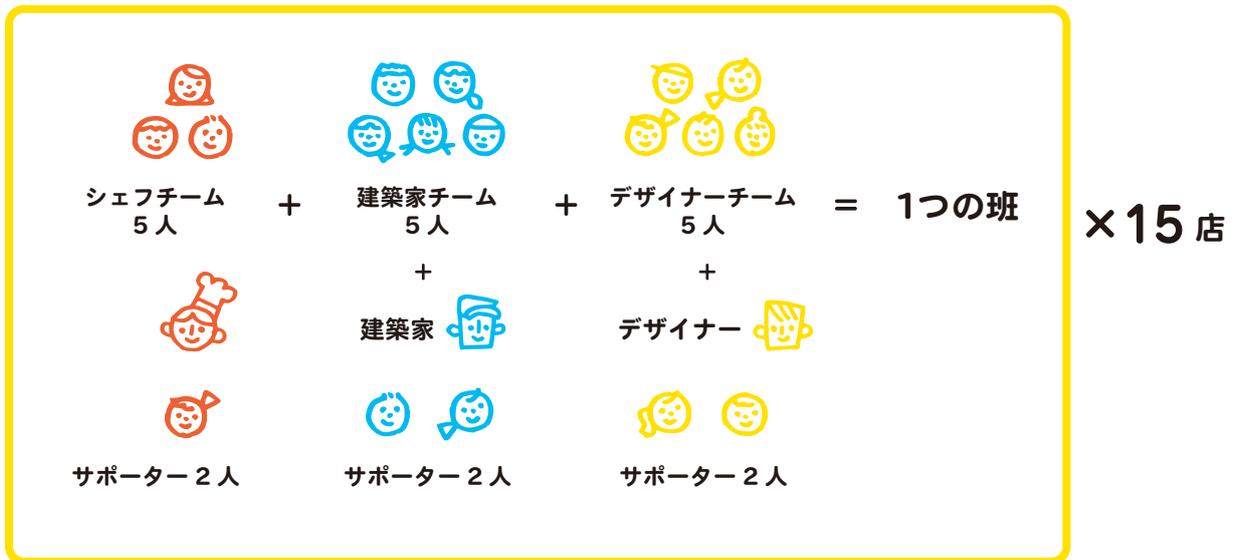


はたらく



担当したお店で、
店員としてはたらく

ユメミセワークショップのチーム体制



全体スケジュール

7月末-9月 ユメミセワークショップ／職業ごとに3～4回程度のプロに学ぶワークショップを実施

10月4日(土)、5日(日) 子どものまちづくりワークショップ

10月11日(土) 子どものまちオープニング

10月12日(日)、13日(祝・月)、18日(土)、19日(日) ちびっこうべオープン

ユメミセワークショップスケジュール

	シェフ	建築家	デザイナー
7月	7/23(水) メニューを考える		
	7/27(日) 全体 WS① お店のコンセプトと名前を決めよう!		
8月	8/2(土)-8/26(火) 料理を学ぶ①	8/2(土) 図面を考える 8/23(土) 模型で考える	8/3(日) ロゴを考える 8/24(日) ロゴを制作
	8/27(水) 全体 WS② どんなお店をつくっているか共有しよう!		
9月	8/28(木)-9/30(火) 料理を学ぶ②	9/20(土) 建物を制作① 9/28(日) 建物を制作② 9/20-28 ユメミセを建てよう	9/21(日) 看板を考える 9/27(土) 看板を制作
	9/21(日)-10/10(金) ちびっこうべのまちをつくろう		
10月	10/4(土)・5(日) まちづくり WS		
	10/11(土) 子どものまちオープニング・全体 WS③ ユメミセを発表しよう!		
	10/12(日)	ちびっこうべオープン 1日目	
	10/13(月・祝)	ちびっこうべオープン 2日目	
	10/18(土)	ちびっこうべオープン 3日目	
	10/19(日)	ちびっこうべオープン 4日目	
	10/11(土)-26(日) 子どものまち展示期間 ※上記4日間と休館日は除く		

WS: ワークショップ

KIITO アーティスト・イン・レジデンス 2014 西尾美也

ちびっこテラーワークショップ

2014/8/9(土)-10/19(日) 会場 デザイン・クリエイティブセンター神戸

定員 10名(応募者多数の場合抽選) / 参加費 無料

対象 小学3年生～中学3年生(すべての日程に参加できる方)

講師 西尾 美也(美術家) / 主催 デザイン・クリエイティブセンター



美術家の西尾美也さんに服の作り方を学ぶ「ちびっこテラー」を養成するためのワークショップを開催します。「ちびっこうべ2014」の子どものまちにはさまざまな仕事があります。その中でも、「ちびっこテラー」は、仕事をする時にみんなが着る「ユニフォーム」や、子どものまちでおしゃれをするための「衣装」をつくる仕事です。まず、「服の作り方を学ぶワークショップ」を通して、テラーになるための発想力や技術を学びます。その後、ちびっこうべのまちオープン日に、まちの中に工房を設け、ユニフォームや衣装の受注生産の仕事を行います。子どもたちはそれらを通して、服との関わり方を再考するきっかけに触れ、ものづくりにおける発想力やそれを実現する技術を学びます。「テラー」とは?…採寸から、デザイン、裁縫までを行い、服を完成させる仕事です。

講師

西尾 美也(にしお よしなり) / 美術家

1982年奈良県生まれ。東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。装いの行為とコミュニケーションの関係性に着目し、市民や学生との協働によるプロジェクトを国内外で展開している。ファッションブランドFORM ON WORDSを主宰。六本木アートナイト2014ではテーマプロジェクトを手がけ、六本木ヒルズ、東京ミッドタウン、国立新美術館の3ヶ所で古着を再利用した大規模な作品を発表した。

スケジュール

●服の作り方を学ぶワークショップ

ハサミとミシンを使って、たくさんの古着を素材として、服を作るための技術とデザインの方法を学びます。

※スケジュールは予定です。時間が延長したり、内容が変更になる場合もございます。

8月9日(土) 13:30-16:00

「オリエンテーション:服の遊び方」:講師の西尾さんがどんな作品を作っているか見てみよう。

「スキル講座1:パッチワーク」:ミシンの使い方を学んで、古着を四角に切って縫い合わせてみよう。

8月30日(土) 13:30-17:30

「スキル講座2:リメイク」:古着を使ったリメイクの服作りに挑戦してみよう。

「スキル講座3:アップリケ」:リメイクした服にアップリケをして、新しい柄を作ってみよう。

9月13日(土) 13:30-17:30

「デザイン講座1:くふうく」:「3本足の長ズボン」や「長すぎる袖のシャツ」など、少し変わった服をデザインして、実際に作ってみよう。

9月27日(土) 13:30-17:30

「デザイン講座2:トカゲのしっぽ」:切られて一部がなくなった服を、古着を使って自由な発想で再生してみよう。

10月4日(土)、5日(日) まちづくりワークショップ(※まちオープンの準備をします。)

10月11日(土)、12日(日)、13日(月・祝)、18日(土)、19日(日)

ちびっこうべのまちオープン日(※学んだことを生かして、服の受注生産の仕事を行います。)

+クリエイティブゼミ Vol.11 観光編

神戸デート研究会

2014/7/3(木)-9/18(木) 19:15-21:15 (全6回)

会場 デザイン・クリエイティブセンター神戸

定員 30名 / 参加無料・要申込・先着順

講師 永田 宏和 (デザイン・クリエイティブセンター神戸 副センター長)

協力 谷本 奈穂 (関西大学 総合情報学部 教授)、関西大学 谷本研究室



「デート」が似合う街、神戸。デートの思い出(=デートログ)を収集し、それらをベースに、「デートの街・神戸」を市内外にプロモーションするプロジェクト「date.KOBE」。このプロジェクトは、阪神電気鉄道株式会社や三宮周辺の商業施設の賛同を集めながら、2014年2月に「date.KOBE FESTA」開催という形で実を結び、現在さらに多くの賛同者を集めながら、神戸のシティプロモーション的なイメージでプロジェクトを発展させています。

こうした流れを踏まえつつ、KIITOでは神戸におけるデート文化の発掘及び醸成を目的とした、ゼミ形式の「神戸デート研究会」を立ち上げます。関西大学・総合情報学部教授で文化社会学が専門の谷本奈穂先生のゼミとの協働が決定し、すでに学生の皆さんには、「神戸とデート」をテーマにした様々な角度からのリサーチを初めてもらっています。この学生さんたちのリサーチ結果をベースに一般公募のゼミ生たちも合流し、リサーチ、分析といった研究をさらに深めていく予定です。

また、今回のゼミでの研究の成果は、来年2回目を開催予定の「date.KOBE FESTA」の時期に合わせて、研究成果をまとめた冊子の制作・発行や展覧会などを行う予定です。こうした成果発表の方法自体もゼミの中でゼミ生とともに決めていく予定です。

「date.KOBE」プロジェクトが生まれるまで

神戸市の創造的活動支援事業として、観光コンベンション推進室と協力し、2011年10月から2012年2月に「+DESIGNゼミ vol.5 観光編 神戸プロモーション」を実施。クリエイターや学生、一般市民の有志で「神戸の観光」をテーマとして、調査、検討しました。ゼミで提案された企画の中のひとつで、「デート」という視点で神戸の観光をプロモーションする、というアイデアが2014年2月に「date.KOBE」プロジェクトとして実現しました。

スケジュール (予定)

第1回	7/3 (木)	テーマ説明、グループミーティング	第4回	8/21 (木)	ゲストレクチャー
第2回	7/17 (木)	グループミーティング	第5回	9/4 (木)	グループミーティング
第3回	7/31 (木)	ゲストレクチャー	第6回	9/18 (木)	発表会

各回聴講可能 事前問い合わせが必要です。

講師

永田 宏和 (ながた ひろかず) / デザイン・クリエイティブセンター神戸 副センター長

1968年兵庫県生まれ。企画・プロデューサー。1993年大阪大学大学院修了後、大手建設会社勤務を経て、2001年「iop都市文化創造研究所」を設立。2006年「NPO法人プラス・アーツ」設立。2012年8月よりデザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)の副センター長を務める。主な企画・プロデュースの仕事に、「水都大阪2009・水辺の文化座」、「イザ!カエルキャラバン!」(2005~)、「地震EXPO」(2006)、KIITOオープニングイベント「ちびっこうべ」(2012)などがある。

ちびっこうベレクチャー

ドイツ「ミニ・ミュンヘン」に学ぶ子どものまち

2014/7/10(木) 19:00-21:00 会場 デザイン・クリエイティブセンター神戸 3F 303

定員 60名 / 参加無料・要申込・先着順

講師 卯月 盛夫 (建築家、都市デザイナー / 早稲田大学社会科学部教授)

主催 デザイン・クリエイティブセンター

※レクチャー終了後、懇親会を予定しております。(21:10-22:30頃)



2012年にデザイン・クリエイティブセンター神戸で開催した子どもたちの夢のまち CREATIVE WORKSHOP「ちびっこうべ」。その2回目が今年の10月に開催されます！

みなさまと一緒に子どものまちについて学び、考える場として開催する「ちびっこうベレクチャー」。第2回目は、1979年からドイツで行われている子どものまち「ミニ・ミュンヘン」を日本で紹介しているミニ・ミュンヘン研究会の卯月盛夫さんを迎え、現地で実際に取材をし、ドキュメント映像を制作された際のお話やまちのシステム、また日本での広がりなどについてうかがいます。

講師

卯月 盛夫 (うづき もりお) / 建築家、都市デザイナー / 早稲田大学社会科学部教授

早稲田大学建築学科、同大学院修士課程修了後、ドイツのシュトゥットガルト大学大学院博士課程留学、ハノーバー市・シュトゥットガルト市都市計画局勤務後、トリブ教授主宰の都市デザインアトリエ勤務、帰国後、世田谷区都市デザイン室主任研究員、世田谷まちづくりセンター所長、1995年4月より早稲田大学教授、早稲田大学「参加のデザイン研究所」所長、博士(工学)、一級建築士。

催事の申込みはウェブサイトにて6/14(土) 11:00 より開始します。

お問い合わせ：デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 広報担当

〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4 TEL 078-325-2235 FAX 078-325-2230

開館時間 11:00-19:00 入館料無料 休館日 月曜日 info@kiito.jp <http://kiito.jp/>